

各 位

2025年12月18日

会社名	平田機工株式会社
代表者名	代表取締役 社長 平田 雄一郎 (コード : 6258 東証プライム)
問合せ先	執行役員 管理本部 経理・コーポレート コミュニケーション担当 西田 健一 (電話 096-272-5558)

蓄電池製造設備産業の強化を目指す共同プロジェクト「Swiftfab」に参画します

当社は、一般社団法人電池サプライチェーン協議会(Battery Association for Supply Chain、以下「BASC*」)に加盟する設備関連企業が設立する共同事業体「Swiftfab Energy Systems 株式会社(仮称・以下「当共同事業体」)」に合意するとともに、当共同事業体が推進する共同プロジェクト「Swiftfab(以下「本事業」)」のメンバーとして参画いたしましたのでお知らせいたします。

記

I. 当共同事業体の設立目的

当共同事業体は、BASC に加盟する設備関連企業のうち 9 社が、蓄電池製造設備産業の強化に向けて設立に合意した事業体です。主な設立目的は、BASC のタスクフォース活動を起点として生まれた本事業を推進することです。

*BASC:電池サプライチェーン全体の健全な発展を目指し、電池材料・設備・製造・サービスなど幅広い分野から 244 社(2025 年 11 月時点)が参画する電池業界団体。脱炭素社会(GX)・デジタル社会(DX)の実現に不可欠な電池産業の競争力強化に向け、経済産業省が策定する蓄電池産業戦略と連動し、個社単独では解決が困難な共通課題に対し、業界全体で迅速に取り組む活動を推進

II. 本事業の概要

本事業「Swiftfab」は、国内安定供給体制の強化、および蓄電池産業戦略の実現に貢献すべく、様々な分野の BASC 会員企業が参画し、それぞれの強みを結集・連携して産業横断型の製造プラットフォーム構築を推進するという業界初の先進モデルであり、企業単独の最適化ではなく、産業界全体の全体最適で基盤を築くことを目的としています。

本事業では、建屋・設備・生産装置・システムを一体で設計・開発し、蓄電池製造ラインとして統合したソリューションを共同で構築・展開することで、圧倒的な短期間・低コストでありながら、高品質を高次元で両立できる電池製造拠点の提供実現を目指します。

III. 当社が本事業に参画する意義・領域

本事業が目的とする産業横断型プラットフォームの構築を実現するためには、参画企業がテーマ別に開発に取り組む工程を効果的に連携させることが重要であり、当社はその連携の要となる「工程間搬送」と生産ライン全体の最適化を可能にする「ラインシミュレーション検証」の役割を担います。

当社はこれまで、さまざまな産業領域において「搬送」をテーマとした付加価値を提供してきました。その知見や技術を活かし、蓄電池産業が抱える課題である「電池設備産業の構造変革」に貢献することで、日本の蓄電池産業の国際競争力を高めることを目指してまいります。

IV. 当社業績への影響

本件による当社業績への影響は現時点では非開示ですが、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

【ご参考】本事業の概要

事業名	Swiftfab(スイフトファブ、swift「素早い」+fabrication「製造」からの造語)
事業主体	Swiftfab Energy Systems 株式会社(仮称)
設立時期	2026年4月(予定)
所在地	東京都港区(予定)
共同出資者	BASC会員企業9社(株式会社西部技研、コマツNTC株式会社、株式会社東伸、株式会社豊電子工業、平田機工株式会社、株式会社日立製作所、株式会社リコー(リコーエレメックス株式会社)、株式会社ジェイテクト、株式会社大気社)
事業内容	蓄電池(※)製造装置・ラインの開発・設計・販売・運用支援 (※)自動車用・定置用リチウムイオン電池／次世代電池

URL:<https://www.basc-j.com/news/?id=84>

以上